

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式										
E142L007		木材加工実習 (Practice of woodworking I )																	
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員													
選択	1	3	教育学部 令和2年度 以降入学生用			氏名 中原久志・市原靖士  E-mail nakaharah@oita-u.ac.jp(中原) 内線 7590(中原)													
授業の概要	木工具の適切な使用方法を身につける。 木工具の点検・調整を行うことができる。 図面に応じた製作品の製作ができる。																		
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 木材加工での製作品の製作(統一題材)を通して、木工具の使用方法や効率的な作業手順などを身につける。																			
目標2																			
目標3																			
目標4																			
目標5																			
目標6																			
目標7																			
目標8																			
目標9																			
目標10																			
授業の内容																			
1 作業時の安全管理																			
2 基準面づくり:寸法・角度・平面の測定																			
3 寸法線の記入																			
4 けびきとしらがき																			
5 治具と使用方法																			
6 のこぎりびき																			
7 研ぎと調整(かんな)																			
8 研ぎと調整(のみ)																			
9 かんな削り1こば面																			
10 かんな削り2こくち面																			
11 のみ																			
12 下穴あけ																			
13 検査と修正																			
14 組立て																			
15 塗装																			
ラーニング	A:知識の定着・確認		実技, ディスカッション, 評価					工夫		その他の									
	B:意見の表現・交換																		
	C:応用志向																		
	D:知識の活用・創造																		
時間外学習の内容と時間の目安	準備	木材の性質と加工(開隆堂出版)を熟読する																	
	事後	課題レポートを作成する																	
教科書	木材の性質と加工(開隆堂出版) 随時プリント資料を配付																		
参考書																			
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10							
	製作品評価	50%																	
	レポート	50%																	
注意事項																			
備考																			
リンク																			
	URL																		

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	中学校教員（中原，市原），木材加工用機械作業主任者（中原）